医学科進学	コース	2024年度シラバス(英語)	開志国際高等学校

科目	英語コミュニケーションⅠ	学年	第1学年	開講	通年	4	単位

教科書:CROWN English Communication Ⅰ
副教材:総合英語 Evergreen(暗唱文例集及びEnglish Grammar47含む)・英単語ターゲット1900

1　学習の到達目標

コミュニケーションのためのことばの知識・技能の習得に加えて、ことばを通して思考力・判断力・表現力を高め、豊かな言語観を育成するとともに、ますます複雑化する国際社会の中で、比較文化の視点に立ち、世界のさまざまな言語や民族に対して目を向けさせ、人類としての共通性だけではなく地域や民族の個性も同時に尊重し合う、豊かな文化観と真の国際理解のための資質・能力を養う。

2　学習計画及び評価方法

a　知識技能
b　思考・判断・表現
c　主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考査	評価の観点 a	b	c
前期	L1	The Blue White Shirt	to不定詞	和製英語に関する英語話者の体験談から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。			○	○	
			動名詞	和製英語などについて意見や情報を交換する。	4		○	○	○
	L2	Does It Sparrk Joy?	現在完了	片づけに関する自身の経験や考え方について意見を交換したり、書いたりする。			○	○	○
			現在完了進行形/助動詞	部屋の整理整頓についての対話から、概要や詳細を聞き取る。			○	○	
	L3	Hatching the Egg of Hope	関係代名詞/分詞の形容詞用法	美術の授業で学んだこと、アートの目的などについて話し合う。	5		○	○	○
			受動態	アートの楽しみ方についての対話から、概要や詳細を聞き取る。			○	○	
	L4	Digging into Mystery	過去完了/過去完了進行形	縄文時代について紹介するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。			○	○	
			関係代名詞what/SVOO(if節等)	縄文時代と世界の古代文明を比較した年表から読み取ったことについて話し合う。	6		○	○	○
	L5	Roots＆Shoots	分詞構文/it～that…(形式主語)	人間と動物の共生や環境保護、グドール博士へ尋ねてみたいことなどについて、考えや意見を交換したり書いたりする。		中間	○	○	○
			同格	北海道のツル保護を支えた人物についての対話から、概要や詳細を聞き取る。	7		○	○	
	前期　授業評価						○	○	○
後期	L6	You and Your Smartphone---Who's in Charge?	関係副詞	スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○	○	○
			SVOC(原型不定詞・分詞)	アメリカの子どもたちの自由時間の使い方についての対話から、概要や詳細を聞き取る。			○	○	
	L7	Living in Alaska	seem to～(it seems that～)	アラスカの基本情報をまとめた表や地図から読み取ったことについて話し合う。	9		○	○	○
			S is C(that節)/SVC(分詞)	星野道夫さんのアラスカでの体験について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。		期末	○	○	
	L8	Not So Long Ago	仮定法過去/SVOO(疑問詞節)	20世紀の重要なできごとに関する調査から読み取ったことについて話し合う。	10		○	○	○
			付帯状況を表すwith	20世紀を振り返る写真展のガイドの解説について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。			○	○	
	L9	Our Lost Friend	受動態の完了形/関係代名詞の非制限用法	イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求について、概要や要点を、書いてまとめる。	11		○	○	○
			助動詞＋be＋過去分詞	ルーブル美術館からモナ・リザが盗み出された事件についての対話から、概要や詳細を聞き取る。			○	○	
	L10	Good Ol' Charlie Brown	仮定法過去完了/used to～等	『ピーナッツ』に関する基本的な情報を読み取り、さらに知りたいことについて話し合う。	12	中間	○	○	○
			形式目的語 it	チャールズ・シュルツさんの作品に対する想いについて、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	1		○	○	
	OL	Find Your Own Donut	文法・語法の総合	物語の概要や要点、登場人物の心情を聞き取ったり読み取ったりする。	2	期末	○	○	
	後期　授業評価						○	○	○

3　評価の観点

コミュニケーションのためのことばの知識・技能の習得に加えて、ことばを通して思考力・判断力・表現力を高めることができたか。

4　観点別評価の評価基準

3観点	評価方法	
知識・技能	・定期考査・小テスト等	英語を読み・書き・話すために必要な音声・語彙・文構造・文法を理解し、英語を運用するための技能を身につけていること。
思考・判断・表現	定期考査・プロジェクト・プレゼンテーション・グループワーク等	さまざまな課題を通して身につけた知識や技能を使って、英語を読み、聞いたときに、内容の概要や要点を把握できること。自分の意見や気持ちを英語では無し、書いて、相手に伝えることが出来ること。
主体的に学習に取り組む態度	・授業態度・提出物等	・英語を勉強する意義や必要性を理解し、実際に使ってみようとする意欲や態度・・自分の英語力や学習状況を把握し、学習方法などを自ら改善しようとする態度。。・設定された期限までに課題を完成させるのに必要な時間管理能力。